

GYODA

8

Aug.2020
No.890

* 市報ぎょうだ * CITY PUBLIC RELATIONS



特集

私たちの未来のために

「新しい生活様式」を実践しましょう

P.2

行財政改革推進中 ～令和元年度の取り組みをお知らせします～

P.4

私たちの未来のために 「新しい生活様式」を実践しましょう

3 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販や電子決済を利用
- 1人または少人数ですいた時間に行く
- 計画を立てて素早く済ます
- レジに並ぶときは、前後にスペースを空ける



娯楽、スポーツなど

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- 予約制を利用してゆったりと



公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯を避ける
- 徒歩や自転車利用も併用する



食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも利用する
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座る
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに



行田市観光協会では、市内のテークアウト、デリバリーができる店を紹介しています。詳しくは同協会ホームページをご覧ください。

4 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- オフィスは広々と
- ゆったり時差通勤
- 会議はオンライン
- 対面での打ち合わせは換気とマスク



厚生労働省
新型コロナウイルス
接触確認アプリ
(略称:COCOA)



埼玉県
LINEコロナ
お知らせシステム



行田市
公式LINE



▶ 問い合わせ 保健センター ☎553-0053

新型コロナウイルス感染症と長期間向き合っていくために、また感染拡大を起こさないために、引き続き感染対策を意識した生活が必要です。

感染症予防と社会経済活動を両立するために厚生労働省の発表した「新しい生活様式」を参考に、感染拡大防止にご理解とご協力をお願いします。自身だけでなく、大切な人の命を守るため、新しい生活様式を日常に取り入れましょう。

1 一人一人の基本的感染対策

人との間隔を空けましょう



● できるだけ2m (最低1m)

マスクを着用しましょう



● 外出時や屋内でも会話をするとき
は症状がなくても着用

手洗いをしましょう

- 30秒程度かけて水と石けんで丁寧に
(手指消毒薬の使用も可)



熱中症を防ぐためにマスクをはずしましょう

屋外で人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合



- 気温・湿度が高い時は特に注意
- 激しい運動は避ける
- のどが渇いていなくても小まめに水分補給

環境省および厚生労働省
「熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！」から引用



2 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- 3密(密閉、密集、密接)の回避
- 咳エチケットの徹底
- 毎朝の体温測定、健康チェックを忘れずに。発熱または風邪の症状がある場合は無理をせず自宅で療養
- まめに手洗い・手指消毒
- 小まめに換気



令和元年度の取り組みによる財政効果額は約8億2,200万円

市では、改革に取り組んだことにより生み出された「歳入確保額」と「歳出削減額」の合計を財政効果額としています。令和元年度は、歳入として約6億2,500万円を確保することができました。主な取り組みとして、これまでと同様に市税などの徴収強化を継続するとともに、ふるさと納税制度において返礼品の拡充を図り、寄付額が増加したことなどが上げられます。また、歳出については、継続的に補助金の見直しを行った他、公共施設における電力供給に関する契約を見直し、より安い価格で電力調達を行うなどのコスト削減に努めた結果、約1億9,700万円を削減しました。これにより、令和元年度の財政効果額は、約8億2,200万円となりました。

令和元年度の財政効果額

■ 歳入確保のための取り組み (単位：千円)		■ 歳出削減のための取り組み (単位：千円)	
南河原支所空きスペースの賃貸など	123	学校用務代行員の見直しなど	2,542
特定目的基金の整理、統合	335,192	市有施設の活用、方針検討	230
使用料・手数料などの見直し	31,574	道路工事資材の見直し	5,689
遊休市有地の売却・貸し付けなど	12,880	公共施設への新電力の導入など	57,932
市ホームページのバナー広告掲載の見直しなど	91	主な財政指標の改善	9,119
住民税の未申告調査の強化など	38,110	補助金などの見直し	79,064
子育て世帯定住促進奨励金事業の推進	74,600	不用道路敷、水路敷の売却	720
企業立地奨励金事業の推進	116,067	職員管理の適正化など	41,464
ふるさと納税制度の活用など	16,661		
合計	625,298	合計	196,760

※財政効果額の総額には、「継続的効果額」が含まれています。「継続的効果額」とは、経常的事業の見直しや人件費の削減など、改革による効果がその実施年度以降にも及ぶものの効果額です。

プログラムの総仕上げに向けて、行財政改革を徹底

本プログラムの策定時には、7年間で31億円の財政効果額を見込んでいました。平成26年度から改革がスタートしましたが、令和元年度までの6年間で25億6,000万円の財政効果額を生み出してきました。この改革により生み出された財源は、行財政3ヵ年実施計画編成方針の3つの柱である「住んでみたい」・「住んでよかった」・「行ってみたい」まちづくりを進めるための施策に積極的に役立ててきました。

今年度は、プログラムの計画期間の最終年度であり、プログラムの総仕上げとなります。目標とする財政効果額を達成するため、引き続き、積極的な歳入の確保と徹底した歳出の削減に力を入れていきます。

また、将来にわたって安定した行政サービスの提供と持続可能な行財政運営に向けて、歳入確保と歳出削減の取り組みはもとより、メリハリのついた組織体制の見直しや行政の簡素化、官民協働事業のさらなる推進、市民・窓口サービスの向上および市民の安心・安全の確保など、各分野における改革をより一層加速させていきます。



▶問い合わせ 企画政策課行政改革担当(内線308)

行財政改革推進中

～令和元年度の取り組みをお知らせします～

人口減少や少子高齢化により、財政状況が厳しさを増す中、活力あるまちづくりを進めるためには、従来の枠組みにとらわれない斬新な発想のもと、行財政改革に取り組むことが必要です。

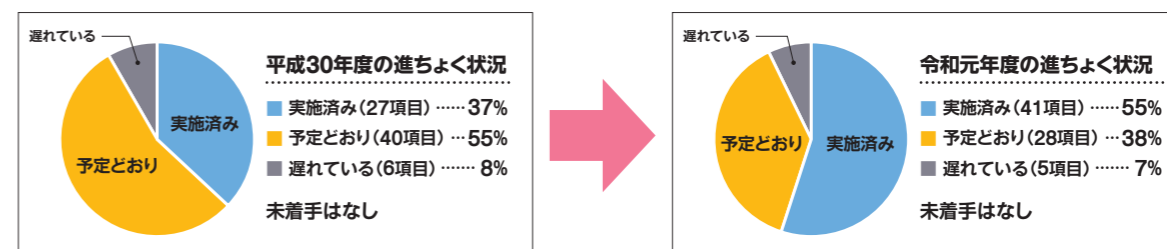
市では、平成26年度に策定した「行財政改革プログラム」(以下「プログラム」という)に基づき、令和2年度までに取り組むべき個々の項目の効果を毎年度検証しています。

ここでは、令和元年度における本プログラムの取り組み状況をお知らせします。

令和元年度の「実施済み」の項目は、27項目から41項目へ

市では、目指すべき改革の方向性を定めた「行田市行財政改革指針」を平成26年9月に策定し、行政力・財政力・組織力・地域力・市民満足度をそれぞれ向上させることを基本方針として掲げています。プログラムには、この基本方針に沿った具体的な項目を掲載。職員が一丸となって、それぞれの改革の実現に取り組んでいます。

本プログラムの計画期間は7年間となっており、プログラムに掲げた各項目について「実施済み」、「予定どおり」、「遅れている」、「未着手」の4つの視点で進捗状況を管理して、実現できることから速やかに着手してきました。その結果、取り組むべき74項目のうち、「実施済み」は平成30年度時点で27項目でしたが、令和元年度には41項目(全体の約55パーセント)へと躍進。これは、プログラムに掲げた項目を達成できるよう、取り組みが加速したためです。また、「遅れている」項目については、成果を上げることができるよう、取り組みを強化していきます。



令和元年度に「実施済み」となった主な項目

ふるさと納税制度の活用

新基準での制度規制に対応しながら、他市とのコラボ型体験返礼品の設定や新規返礼品の掲載など返礼品拡充のための取り組みを実施しました。申込件数は1,178件、歳入として1,504万円を確保しました。



湯ったりあったか 元気倍増事業の拡充

草津温泉、伊香保温泉、上野村、片品村、石和温泉、かんぼの宿との協定を継続。新たな提携先として、長野県山ノ内町と協定を締結し、湯田中駅前温泉「楓の湯」の入浴料が割引となりました。



組織体制の見直し

新たな行政課題や市民ニーズに迅速かつ的確に対応するための組織体制を構築しました。総合政策部の業務を効率的かつ円滑に実施できるよう、財産管理課の設置と部内の担当の入れ替えを実施しました。また、新ごみ処理施設の建設準備に向けて、環境課内に「新ごみ処理施設建設準備担当」を新設しました。

遊休市有地の売却・貸し付け

平成30年度から桜町1丁目市有地の事業用定期借地権設定契約による貸し付けを行い、継続効果として228万円の歳入を確保。また、忍1丁目の遊休市有地を売却し、約172万円の歳入を確保しました。

※詳細な内容や他の取り組みについては、市ホームページをご覧ください。

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社との 包括連携協定締結式および飲料寄贈式を開催しました

6月19日、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社との包括連携協定締結式および飲料寄贈式が行われました。

同社とは、今年3月にさまざまな分野における密接な連携を図るための「包括連携に関する協定」を締結しており、このたび、新型コロナウイルス感染症対策への支援として、ミネラルウォーターや清涼飲料水などの各種飲料が提供されました。

寄贈された飲料は市内の医療機関や介護施設へお届けし、医療や介護の最前線で奮闘されている方々への支援として活用させていただきます。

▶問い合わせ 企画政策課企画政策担当(内線309)



関東営業本部 市川朋弘統括部長(左)と石井市長

差別のない明るい人権尊重社会を目指して

8月は「差別を許さない市民運動推進強調月間」です

新型コロナウイルス感染症に関連する人権への配慮について

新型コロナウイルスの感染がまだ収束していません。こうした中、感染した方やその家族、治療に当たった医療機関関係者、海外から帰国した方、外国人などが、差別的な扱いを受けたとの事例も報道されています。

不確かな情報や誤った認識に惑わされて、誤解や偏見に基づく人権侵害につながることをないように、正確な情報(国や県などの公的機関から提供されるもの)を入手するよう努め、冷静な行動をとるようお願いします。



令和元年度 行田市人権
ポスター優秀作品

部落差別のない社会の実現に向けて

平成28年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されて4年目となりました。

この法律は、現在もなお部落差別が存在していることに鑑み、部落差別の解消に関して国および地方公共団体の責務を明らかにした上で、部落差別のない社会を実現することを目的としています。特に情報化の進展に伴い、インターネットを悪用した新たな差別事象も発生しています。

本市では法律の趣旨を踏まえ、人権啓発、相談事業などを積極的に実施しています。

人権・同和問題地区別研修会について

毎年、全市民を対象に、各地区人権教育推進協議会、公民館、自治会など、さまざまな団体の協力のもと開催し、多くの市民の皆さんに参加いただいておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止することとしました。

次年度以降、当該研修会開催の際にはご参加くださいますようお願いいたします。

人権を守るために

本市では、人権リーフレットの配布、市ホームページの活用など、全ての人の人権が守られるよう、法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員と連携し、あらゆる機会を通じて啓発活動を行ってまいります。

困ったときは、一人で悩まず、相談してください

- みんなの人権 110番 ☎0570-003-110
- 子どもの人権 110番 ☎0120-007-110
- 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
- ※いずれも月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日・年末年始を除く)
- インターネット人権相談受付窓口「インターネット人権相談」で検索してください。



インターネット
人権相談受付窓口

▶問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当(内線221)

特別定額給付金の申請はお済みですか

特別定額給付金は、7月17日時点でおよそ800世帯が未申請となっています。

まだ申請がお済みでない方は、市から送付した通知を確認の上、同封の返信用封筒を使用し、申請してください。※直接市役所窓口への持参はご遠慮ください。

また、既に申請書を提出したにもかかわらず、1カ月以上経っても給付金が振り込まれていないなど、ご不明な場合はお問い合わせください。

▶申請期間 8月31日(月)まで※当日消印有効

▶対象 令和2年4月27日(基準日)に行田市に住民登録のある方

▶支給額 1人10万円(世帯主へ支給)

▶申請方法 市から5月22日に発送した通知に同封の返信用封筒に①～③の書類を入れ、郵便で返送してください。

①特別定額給付金申請書

②申請者本人が確認できる書類の写し

(写真付き住民基本台帳カード、運転免許証、旅券、健康保険証などの写し)

③振込先金融機関口座確認書類の写し(通帳、キャッシュカードなどの写し)

▶問い合わせ 福祉課特別定額給付金担当(内線395)

ひとり親世帯に臨時特別給付金を支給します

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、ひとり親世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、ひとり親世帯臨時特別給付金を支給します。

基本給付

▶支給対象

①令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている方

②公的年金等※1を受けていることにより、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止されている方※2で、平成30年中の所得額が児童扶養手当の支給対象水準である方

③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、急変後1年間の収入見込額が児童扶養手当の支給対象水準に下がった方

※1 遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など

※2 過去に児童扶養手当の申請をしていれば、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止されたと推測される方も対象となります。

▶給付額 1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円

▶申請手続きおよび支給方法

支給対象	申請	申請に必要な書類	支給方法
上記①に該当する方	不要		8月下旬(予定)に児童扶養手当振込口座へ振り込みます。
上記②に該当する方	必要	<ul style="list-style-type: none"> • ひとり親世帯臨時特別給付金申請書【基本給付】 • 簡易な収入(所得)見込額の申立書 • 戸籍謄本(児童扶養手当の認定を受けている場合は不要) • 申請者の本人確認書類の写し • 受取口座を確認できる書類の写し 	申請内容を確認後、支給要件に該当する方に対し、順次指定口座に振り込みます。
上記③に該当する方			

追加給付

▶給付額 1世帯5万円

▶申請手続きおよび支給方法

支給対象	申請	申請に必要な書類	支給方法
上記①または②に該当する方のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少している方	必要	ひとり親世帯臨時特別給付金申請書【追加給付】	申請内容を確認後、支給要件に該当する方に対し、順次指定口座に振り込みます。

▶申請期間 8月3日(月)～令和3年2月26日(金)※早めの申請をお願いします。

▶問い合わせ 子ども未来課給付担当(内線292)



令和2年10月1日に国勢調査を行います

水城公園「じゃぶじゃぶ池」の利用を開始しました

このたび、水城公園東側園地内に「じゃぶじゃぶ池」を整備し、利用を開始しました。

夏は親水施設として水遊びができ、秋、冬、春は水景施設として噴水が楽しめます。ルールを守ってご利用ください。

▶**運転時間** 午前10時～午後3時

▶**利用上の注意**

- お子さんには、大人が必ず付き添い、目を離さないでください。
- おむつでの利用はできません。水遊び用おむつをご使用ください。
- 裸足で入らないでください。
- 上水道を利用した循環方式により、ろ過、滅菌処理を行っていますが、安全のため水は飲まないでください。
- 風が強いとき、雨が降っているときは運転を停止します。

▶**問い合わせ** 都市計画課公園担当(内線5602)



YouTubeぎょうだ
動画チャンネル

ご活用ください 市民活動やる気応援助成制度

地域のために活動するNPO、ボランティア、自治会など、市民の「やる気」を応援するため、助成金を交付します。「新たな取組応援事業」と「スタート応援事業」の2種類があり、これから活動を始める、あるいは活動を始めたばかりのNPO法人などの基盤整備にも交付します。

※「NPO」とは、民間非営利組織をいい、「NPO法人」とは、法人格を取得したNPOをいいます。

▶**申請方法** 助成金の交付を希望する団体は、事業提案をし、採択後に助成金交付申請をしてください。

▶**提案受付方法** 地域づくり支援課で配布している提案書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、添付書類とともに持参、郵送、Eメールのいずれかの方法により提出してください。

【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市地域づくり支援課

【Eメール】chiikizukuri@city.gyoda.lg.jp

▶**提案受付期間** 【第1期】9月10日(休)まで

【第2期】12月10日(休)まで

※予算がなくなり次第、終了となります。

▶**採択事業の決定** 行田市市民公益活動推進委員会による審査結果を踏まえ、可否を決定します。また、審査結果は、全ての団体に通知します。

▶**問い合わせ** 同課協働推進担当(内線253)

幼児の水遊び場を 無料開設しています

新型コロナウイルス感染防止のため、今夏の屋外プールを休止しましたが、幼児プールは水遊び場として無料開放しています。

▶**期間** 8月31日(月)まで

▶**開放時間** 午前10時～午後4時

▶**場所** 行田市民プール

▶**利用方法** 次の①～④の利用枠ごとの時間入替制

①午前10時～11時30分

②午前11時30分～午後1時

③午後1時～2時30分

④午後2時30分～4時

▶**利用条件** 保護者の付き添いが必要

▶**定員** 子ども各30人(先着順)

▶**注意事項** おむつでの利用はできません。未就学児童優先。更衣室の用意はありません。

▶**その他**

- 通常のプール入口からは入場できませんので、屋外プール西側の特別入場口から入場してください。
- 室内プールは、午後から一般開放しています(予約制)。詳細は(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団ホームページでご確認ください。

▶**問い合わせ** (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ☎553-3377

宝くじ助成を活用して 地域のコミュニティづくり



宝くじ助成を活用して整備したエアコン

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域住民の自主的なコミュニティ活動の促進と自治意識の向上を目的に、宝くじの受託事業収入を財源としてコミュニティ助成事業を実施しています。

今年度、この宝くじの助成を受けて、佐間三間自治会(福田耕司会長)が地域コミュニティの拠点である自治会集会所の備品(エアコン)の整備を行いました。同自治会では、この集会所を多くの地域住民の憩いの場として、また世代の交流の場として活用することで、活発な自治会活動を行い、住みよい地域づくりを図ります。

▶**問い合わせ** 地域づくり支援課自治振興担当(内線251)

今すぐご登録ください

浮き城のまち安全・安心情報メール

市では、災害発生時などにメールによる情報発信を行っています。ぜひご登録ください。

▶**登録方法** QRコードを読み取り、空メールを送信するか、次のメールアドレス宛に空メールを送信してください。

犯罪・不審者、防災・危機管理情報	
gyoda.bouhan@mpme.jp	
火災情報	
gyoda.kasai@mpme.jp	

▶**注意** 事前に「@mpme.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

▶**問い合わせ** 防災安全課防犯担当(内線284)

優良運転者を表彰します

行田警察署ならびに行田交通安全協会では、優良運転者の表彰を行います。これは、同協会会員が長期にわたり安全運転に努め、交通事故防止に尽力した成果に対し、自主申告制度により表彰するものです。無事故・無違反が証明された場合に表彰が受けられます。

▶**受付期間** 9月1日(火)～30日(水)午前8時30分～正午 および午後1時～5時(土・日曜日、祝日を除く)

▶**表彰基準**

- ①運転経験5年以上を有し、常に安全運転を心掛け、他の運転者の模範と認められる方
- ②過去5年間、10年間、15年間、20年間、25年間、30年間、35年間、40年間、45年間、50年間に分けて無事故・無違反の運転者

▶**資格要件**

- ①同協会に入会している方
- ②平成27年10月以降、優良運転者として同署・同協会の表彰を受けていない方

▶**申請方法** 同協会事務局にある申請用紙および無事故・無違反証明交付申請書に必要事項を記入の上、運転免許証、同協会会員証、無事故・無違反証明書交付手数料670円、認め印を同協会事務局へ持参してください。

▶**表彰** 受賞者には後日表彰式の期日を通知します。

※表彰式は10月下旬を予定

▶**申請・問い合わせ** 同協会事務局(行田警察署内)

☎555-1112

令和2年度行田市優秀建設 工事技術者表彰式を行いました



石井市長から表彰状を受け取った中丸直人さん(左)、
柏木祐太さん(中央)、須永光春さん(右)

6月29日、令和2年度行田市優秀建設工事技術者表彰式が市役所で行われました。

これは、市発注工事を優秀な成績で完成させた技術者を表彰することで、市発注工事に対する意欲の高揚や品質確保などの向上を図ることを目的としており、今年度は次の方々が表彰されました。

大澤建設株式会社の柏木祐太さんは幹線道路舗装修繕工事(駒形二丁目、城南、佐間一丁目)、有限会社中新土建工業の中丸直人さんは星河公民館駐車場整備工事、小川工業株式会社の須永光春さんは橋梁新設工事(5-104号橋)のそれぞれ主任技術者として、工事現場の安全確保や品質確保に向けた取り組みなどが高く評価されました。

石井市長から激励の言葉を受けた受賞者の皆さんは、「このような形で努力が報われてうれしく思う。また、表彰されるよう頑張りたい」とそれぞれ抱負を語っていました。

▶**問い合わせ** 契約検査課検査担当(内線224)

埼玉県電子入札共同システムが 新方式に切り替わります

埼玉県電子入札共同システムは、9月に新方式への移行が予定されています。新方式への移行に際し、電子入札に使用するアプリケーションの更新作業が必要となります。

必要となる更新作業は、使用しているICカード発行元の民間認証局により異なります。発行元の民間認証局のアナウンスをご確認の上、実施してください。詳細は県ホームページ埼玉県電子入札総合案内(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0212/densinyusatsu/index.html>)をご覧ください。

▶**問い合わせ** 契約検査課契約担当(内線214)

防災行政無線の情報伝達試験を実施します

自然災害や武力攻撃などの発生時に備えて、防災行政無線を利用した全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達試験を次のとおり実施しますのでご注意ください。

- ▶試験日時 8月5日(水)午前11時ごろ
- ▶放送内容 上りチャイム音→「これはJアラートのテストです(3回繰り返し)。こちらは防災行田です」→下りチャイム音
- ※Jアラートとは、国が把握した時間的に余裕がない緊急情報を市町村の防災行政無線などを利用して瞬時に伝達するシステムです。
- ▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

郷土博物館休館のお知らせ

8月31日(月)～9月4日(金)は館内の消毒のため、休館となります。
 なお、同期間中は「続日本100名城スタンプ」の押印はできません。観光情報館ぶらっと♪行田で押印することができます。
 ▶問い合わせ 郷土博物館 ☎554-5911

各種相談 (8月15日～9月14日)

相談	場所	期 日	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	8月25日(火)	※予約は8月3日(月)から	午前9時30分～正午
		9月10日(水)	※予約は8月17日(月)から	午後1時30分～4時
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	8月17日(月)、9月14日(月)	午後1時30分～3時30分	地域づくり支援課 (内線252)
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	9月9日(水)※予約制	午後1時～4時	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎564-0104
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週金・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	収納課 (内線236・237)
水道料金の 夜間納付	水道庁舎(前谷)	8月18日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

納期のお知らせ(8月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)
 市県民税・・・・・・・・・・2期
 国民健康保険税・・・・・・・・・・2期
 後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・2期
 介護保険料・・・・・・・・・・2期

納期限 8月31日(月)

- ・市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時収納課で実施しています。
- ▶問い合わせ 収納課収納担当(内線236・237)

特別徴収(年金からあらかじめ差し引かれる方)
 8月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
 - ②国民健康保険税
 - ③後期高齢者医療保険料
 - ④介護保険料
- ▶問い合わせ ①税務課市民税担当(内線231)
 ②保険年金課国保担当(内線271)
 ③保険年金課医療担当(内線227)
 ④高齢者福祉課介護保険担当(内線277)

公共スペースでの禁煙にご協力ください

市では、平成21年3月に「行田市路上喫煙及びポイ捨ての防止に関する条例」を制定し、公共の場では指定された場所以外での喫煙をしないよう定めています。
 望まない受動喫煙の防止を図るため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

埼玉県女性キャリアセンター就職サポート 県内キャラバンin行田市 自分の価値観や適性を知ろう

- ▶日 時 9月3日(水)午前10時～正午
- ▶場 所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶内 容 自身の興味や大切にしたい価値観、これまでの経験を整理する。
- ▶対 象 就職を希望する女性
- ▶定 員 21人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 筆記用具
- ▶主 催 埼玉県
- ▶共 催 行田市、ハローワーク行田他
- ▶その他 雇用保険受給者で希望される方には受講証明書を発行します。ひととき保育はありません。
- ▶申し込み・問い合わせ 8月5日(水)から直接または電話でVIVAぎょうだ ☎556-9301 ※月曜日は休館

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第1期納期限 8月31日(月)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。
 なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。

▶問い合わせ 同課業務担当 ☎564-0303

▼問い合わせ
 ☎556-9530
 環境課環境業務担当

さしあげます

▷スーツケース ▷ベビーベッド ▷荒縄 ▷チャイルドシート
 ▷リクライニング式マッサージ機 ▷レコード盤(浪曲) ▷レコード盤(落語) ▷洗濯機 ▷冷蔵庫 ▷おわん ▷スリッパ
 立て ▷圧力鍋 ▷ドレッサー ▷照明器具(和室用) ▷照明器具(洋室用)

ゆずってください

▷卓上マシン ▷睡蓮鉢 ▷チェーンソー ▷農業用マルチャー ▷エアコン ▷空気清浄機 ▷農業用芝刈機 ▷補助輪付き自転車 ▷綿繰り機 ▷こたつ ▷折りたたみコンテナ ▷PPバンド結束機 ▷マネキン

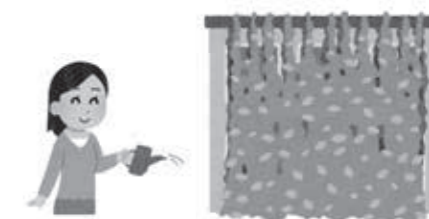
緑のカーテンコンテストを開催します

地球温暖化対策の一環として、家庭や事業所での緑のカーテンの普及を図るため、「行田市緑のカーテンコンテスト」を開催します。

- ▶応募期間 9月2日(水)～30日(水)※持参の場合は、土・日曜日、祝日を除く
- ▶応募資格 市内の住宅、事業所などにツル性植物による緑のカーテンを令和2年4月以降に設置している方
- ▶応募方法 環境課で配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、写真を添付の上、持参または郵送により提出してください。
 【持参・郵送】〒361-0031 行田市緑町13-12 行田市環境課
- ▶審査方法 応募用紙および写真を基に、カーテンの生育状況、効果、創意工夫などについて、総合的に審査します。

- ▶表彰
 【家庭の部】優秀賞5点(賞状および記念品)
 【団体の部】優秀賞3点(賞状および記念品)
- ▶発表 結果は郵送でお知らせします。
- ▶その他
 ・緑のカーテンの設置および応募に関する費用は応募者の負担となります。
 ・応募書類の返却は原則として行いません。
 ・他の類似したコンテストなどに重複して応募できます。
 ・応募者の個人情報、適正に管理します。
 ・入賞者は市ホームページに掲載し、取り組み内容を紹介します。そのため、写真データを提供していただく場合があります。

▶問い合わせ 同課環境政策担当 ☎556-9530



不用品情報(無料)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で、登録期間は3カ月です。
 なお、写真がなくても登録はできますが、写真を提供していただける方は、登録受付の際、その旨を申し出てください。

健康づくりチャレンジポイント事業に参加しよう

市では、健康づくりを推進するために、健(検)診やウォーキング、健康教室(認定講座)などに参加していただいた方に、行田商店共通商品券をプレゼントしています。商品券を使って、心と体をリフレッシュしましょう。

対象 次の①～③の全てに該当する方

- ①行田市民で20歳以上の方(令和3年3月31日現在)
 - ②特定健診または後期高齢者健診、人間ドック、職場の健診、市の健康診査のいずれかを受診した方
 - ③a.各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺)受診、b.歯周病検診・歯科受診、c.ウォーキング(1カ月で15万歩以上を3カ月継続)、d.健康づくりチャレンジポイント認定講座への参加、e.薬局での糖尿病予防検体測定検査の実施、f.健康レシピ認定店・空気も美味しいお店の利用、g.保健センターにおける健康相談の利用のa～gの3項目以上に該当する方
- ※定期的な医療機関受診の検査結果は該当になりません。
 ※健康づくりチャレンジポイント認定講座は申し込み制です。詳細は「市報ぎょうだ」で随時お知らせします。
 ※ウォーキングは毎日の歩数を3カ月記録してください。記録用紙の指定はありません。

参加費 無料

持ち物 健(検)診結果、参加記録、活動記録などの原本

申し込み 令和3年3月5日(金)までに保健センター※必ず、本人が来所

申請の流れ

健康づくりのため、健(検)診を受けたり、認定講座に参加したりして必要事項を満たす。

保健センターで健(検)診結果や参加記録をチェック。気になる点は相談をお受けします。※健(検)診結果や参加記録などを持参のこと

1,000円の行田商店共通商品券を受け取り、健康づくりのために活用する。

健康づくりチャレンジポイント認定講座・健康づくりマイスター養成講座 「いきいき生活のカギはお口の健康から」

- 日時 8月28日(金)午後2時～3時(午後1時45分から受け付け)
- 場所 保健センターホール
- 内容 口の健康を維持するポイントについて、歯科衛生士による講話および実践的な実技を交えながら学習します。
- 対象 市内在住の方
- 定員 20人(先着順)
- 持ち物 筆記用具、飲み物、マスク、健康づくりチャレンジポイントのリーフレットおよび健康づくりマイスター養成事業ポイントカード(お持ちの方)
- 申し込み 8月20日(木)までに直接または電話で同センター

風しん追加的対策を実施しています

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性は、交付したクーポン券を使用し、風しん追加的対策事業に参加している全国の医療機関(厚生労働省ホームページに掲載)で風しん抗体検査などを受けることができます。
 なお、新たに市内実施医療機関に行田岡田医院(☎557-2311)が追加されました。風しんの追加的対策の詳細情報は、厚生労働省ホームページをご覧ください。



歯周疾患検診

日本人が歯を失う原因の1位は歯周疾患です。歯周疾患を予防して、いつまでも自分の歯を元気に保ちましょう。

- 期間 令和3年2月27日(土)まで
- 内容 口腔内検査(現在歯・喪失歯・歯肉の状況)、口腔清掃状態の診査
- 対象 次に該当する方※歯周疾患で治療中の方は対象外
- 【45歳】昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生まれ
- 【55歳】昭和40年4月2日～昭和41年4月1日生まれ
- 【65歳】昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ
- ※40歳、50歳、60歳、70歳の方には節目検診としてはがきを郵送しています。はがきに記載されている歯科医院へ申し込みください。
- 費用 500円(70歳の方、生活保護受給世帯の方、市民税非課税世帯の方は無料)
 ※市民税非課税世帯の方は検診予定日の2週間前までに来所し、申請が必要です。
- 申し込み 直接または電話で保健センター



保健案内

保健センター
 長野2-3-17
 TEL:553-0053
 FAX:555-2551



新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応するため、保健センターで行われる事業は急きょ中止または延期する場合があります。最新情報は市ホームページでお知らせします。

子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

- 日時 9月9日(水)午前10時～11時30分
- 内容 お子さんの体重測定や育児相談
- 対象 4カ月未満のお子さんとその保護者

ママ・パパ教室(要申し込み)

- 日時 9月8日(火)午前9時30分～正午(午前9時15分から受け付け)
- 対象 妊婦とその家族
- 定員 10組(先着順)
- その他 詳細は市ホームページをご覧ください。



離乳食(初期)教室(要申し込み)

- 日時 8月26日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(中期)教室(要申し込み)

- 日時 8月27日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
- 対象 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

- 日時 8月28日(金)午前9時30分～11時30分
- 対象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

- 事業名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、10カ月児相談、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
- その他 対象者には通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

#7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

お子さんの健康が気になるときだからこそ、予防接種と乳幼児健診は、遅らせずに、予定どおり受けましょう。大人も、がん検診や健康診査を受け、健康の維持管理を継続することがとても大切です。

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期日	医療機関名	電話番号
8月16日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
8月23日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
8月30日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月6日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月13日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

在宅医療窓口

「病気があるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
 ・行田市在宅医療・介護連携支援センター
 ☎553-2003

・相談時間 午前9時～午後5時
 ※土・日曜日、祝日、年末年始などを除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
 ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

- 日時 8月25日(火)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 場所 保健センター

こころの相談(要申し込み)

- 日時 8月26日(水)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 場所 保健センター
- 対象 不安や不眠、生活リズムの乱れ、人間関係など、心に悩みのある方



職場体験を通じて

着物の魅力を発信

渋沢 節子さん (若小玉・81歳)

子供たちが地域のさまざまな仕事を体験することで、働くことの厳しさや苦労、喜びなどを実感してもらう職場体験。今月は、着物を通じて未来を担う子供たちにその機会を提供している渋沢節子さんを紹介します。

幼いころから両親が毎日のように着物を着ている家庭で育った渋沢さんは、その影響を受け、自然と着物が好きになっていったそうです。長女が美容室を開店したのを機に、48歳でそれまで勤めていた会社を退職し、成人式・結婚式・大学の卒業式などの着付けを手伝う傍ら、市内の中学校や高校から職場体験の依頼を受けるようになり、職場体験では、シャンプーやパーマの方法、着物の着付けのみならず



ず、「短い期間の中でもできる限りのことを教えたい」と、社会人が働く上で必要なマナーなども指導。平成19年と平成24年には、就業体験の推進に大きく寄与したことが評価され、県知事から感謝状が贈呈されました。これらの賞を受け、人の役に立ちたいという思いが強くなったという渋沢さんは、ボランティアとして積極的に市内の介護施設に出向き、利用者に裁縫を教えたり、浴衣の着付けを行ったりするようになりました。

そして、70歳を過ぎたころ、自宅の一角に「埼玉さくら着物工房」を開業。ここでは、着物販売の他、定期的に手芸教室を催し、不要になった着物の生地を使って巾着や人形などの作り方を教えています。「着物は、時を経て色あせることなく、世代を超えて大切に引き継がれる魅力的なものです。たとえ破れたとしても無駄にはせず、繕って帯にするなどリメイクしています」と着物への思いを口にします。最近では、着物の生地を使用して色鮮やかなマスクを作り、家族や友人など身近な人にプレゼントしているそうです。

今後について、「職場体験などで子供たちに裁縫や着付けを教え、着物の魅力を届けていきたいですね」と意気込む渋沢さん。これからも、子供たちの大きな可能性を探り、将来の夢への手助けをしていくことのできるでしょう。

開館時間 午前9時～午後7時
休館日 8月3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)、9月1日(火)・7日(月)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770 ホームページ:https://lib-gyoda-saitama.jp

新型コロナウイルス感染症の状況により、図書館サービスやイベントを変更する場合があります。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

新着図書

- ・漣のゆくえ 梶よう子/著
- ・海洋プラスチック 保坂直紀/著
- ・おどろきダンゴムシ図鑑 奥山風太郎/著
- ・桃のお菓子づくり 今井ようこ/著
- ・テレワーク大全 日経BP総合研究所イノベーションICTラボ/著

今月のおすすめDVD・CD

- <DVD>
- ・居眠り磐音
 - ・こどもしょくどう
 - ・泣くな赤鬼
 - ・パリの家族たち
 - ・アマングと僕
- <CD>
- ・CEREMONY KING GNU /演奏
 - ・0 Superfly /演奏
 - ・森昌子全曲集2020 森昌子/歌
 - ・ビギン・アゲイン ノラ・ジョーンズ/演奏
 - ・ラヴァー テイラー・スウィフト/歌

夏休み特別映画会

- ▶日時 8月10日(月)午後1時30分(午後1時10分開場)
- ▶場所 「みらい」映像ホール
- ▶作品名 「ウミガメと少年」(上映時間45分)
- ▶内容 「火垂るの墓」で知られる野坂昭如が原作の戦争童話集アニメ
- ▶定員 28人(先着順)
- ▶入場料 無料

定例イベント※図書館で楽しいひとときを*

イベント名	日時	内容	対象	場所
子ども映画会	8月9日(日)午後2時	うっかりペネロペ みんなともだち編	幼児・小学生(定員10人、先着順)	図書館 おはなしのへや
図書館シネマ倶楽部	8月23日(日)午後1時30分(午後1時10分開場)	マメシバ一郎(邦画:75分) 出演:佐藤二朗、南沢奈央他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員28人、要予約)	「みらい」映像ホール

自衛官等を募集します

- 自衛官候補生
- ▶試験日 8月22日(土)
 - ▶試験会場 大宮駐屯地(さいたま市北区日進町1-40-7)
 - ▶対象 18歳以上33歳未満の方(32歳の方は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない方)
 - ▶受付期間 8月18日(火)まで
 - ▶試験日 9月18日(金)～20日(日)のうち指定する日
 - ▶試験会場 さいたま新都心
 - ▶対象 18歳以上33歳未満の方(32歳の方は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない方)
 - ▶受付期間 9月10日(木)まで
 - ▶航空学生
 - ▶試験日 9月22日(火)
 - ▶試験会場 大宮駐屯地
 - ▶対象 (海上)18歳以上23歳未満の方(高卒者または高専3年次修了者(いずれも見込み含む)) (航空)18歳以上21歳未満の方(高卒者または高専3年次修了者(いずれも見込み含む))
 - ▶受付期間 9月10日(木)まで
 - ▶問い合わせ 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522-4855

私の作品

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

俳句

- 矢場 高田みつ子
- 城西 榊原しずか
- 長野 矢内はる子
- 下忍 荒井 王子
- 富士見町 鈴木スイ子
- 渡柳 川田 静江
- 持田 宇佐美崇信
- 門井町 塚原 武夫
- 持田 伊藤 洋子
- 持田 伊藤 誠一
- 持田 長田 義子
- 持田 義久
- 持田 萩原 義久
- 持田 江利川敏夫
- 持田 三沢 一水 選

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。



イベントなどの中止・延期情報

ご確認ください イベントなどの中止・延期情報

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期となったイベントなどをお知らせします。

なお、「市報ぎょうだ」の掲載の有無に関わらず、一部イベントなどが中止・延期となる場合がありますので、事前に各問い合わせ先にご確認ください。中止・延期が決定したイベントなどは、市ホームページに随時掲載していますので、ご覧ください。

中止となったイベントなど（7月20日現在）

開催日	名称	実施状況	問い合わせ
8月12日(水)	人権相談	中止	人権推進課(内線221)
8月22日(土)・23日(日)	第27回市民祭・行田浮き城まつり	中止	浮き城まつり実行委員会(松井) ☎080-3150-7282、商工観光課(内線382)
9月5日(土)	令和2年度行田市敬老祝賀式典 ※金婚夫婦の申請をされた方には、記念品を配布します。まだ申請をされていない方はお早めにお願います。	中止	高齢者福祉課(内線223)

とうろう流し納涼大会は中止になりました

8月16日(日)に開催を予定していた「とうろう流し納涼大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度の開催は中止となりました。

▶問い合わせ
商工観光課観光担当(内線375)

相談

がんワンストップ 電話相談

▼相談日時 8月6日(水)・19日(水)、9月3日(水)・18日(金)、10月5日(月)・21日(水)、11月5日(水)・17日(火)午後6時15分～8時30分(受け付けは午後8時まで) ※12月以降も月2回開催予定 ▼

▼内容 看護師や医療ソーシャルワーカー、両立支援促進員など複数の専門職による、働くがん患者の治療と仕事の両立を支援するための相談会 ▼

▼対象 県内在住・在勤の就労中のがん患者(休職中の方を含む) ▼

▼費用無料 ▼申・問 電話、Eメールまたは県ホームページで県疾病対策課 ☎048-8300-3651 [Eメール] a3590-06@pref.saitama.lg.jp

募集

結成10周年の 忍城おもてなし甲冑隊へメッセージを送ろう

忍城おもてなし甲冑隊が、今年で結成10周年を迎えました。そこで同隊へのメッセージなどを募集します。なお、応募した

イベント

プールでちやぶちやぶ

▼日時 8月17日(月)・18日(火)・20日(木)・21日(金)・22日(土)午前11時～正午 ▼場所 児童センターテラス ▼内容 ビニールプールで水遊びをする。 ▼対象 3歳まで ▼参加無料 ▼持ち物 水着、水遊び用おむつ(おむつを使用しているお子さん)、濡れてもよい帽子・靴またはサンダル、タオル、飲み物 ▼その他 保護者の付き添いが必要 ▼問 同センター ☎554-5706

行田街かどギャラリー BASEBALL

▼日時 8月3日(月)～9月30日(水)午前9時～午後4時 ※土・日曜日、祝日を除く ▼場所 JR行田駅前郵便局(吉里山町13-2) ▼内容 プロ野球、高校球児応援企画展。野球関連のポスターやグッズなどの展示 ▼問 栗原 ☎090-1535-4460

行田市ゼリーフライの大使・潮崎ひろの震災復興チャリティライブ#111、112

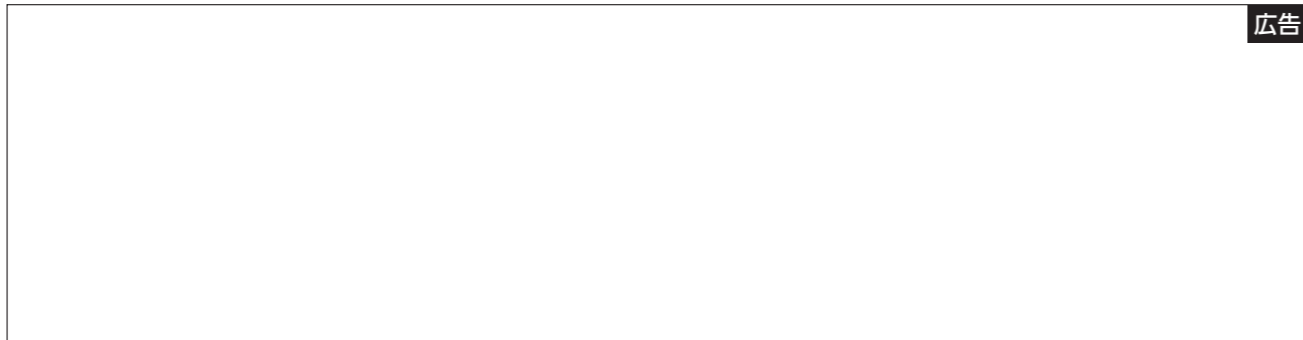
▼日時 8月23日(日)、9月27日(日) [1回目] 午前11時15分 [2回目] 午後2時15分 ▼場所 忍城址※雨天・荒天の場合は中止 ▼出演 潮崎ひろの、地元ミュージシャン ▼観覧無料 ▼問 チャリティライブ実行委員会 ☎554-0789

星川の自然観察会

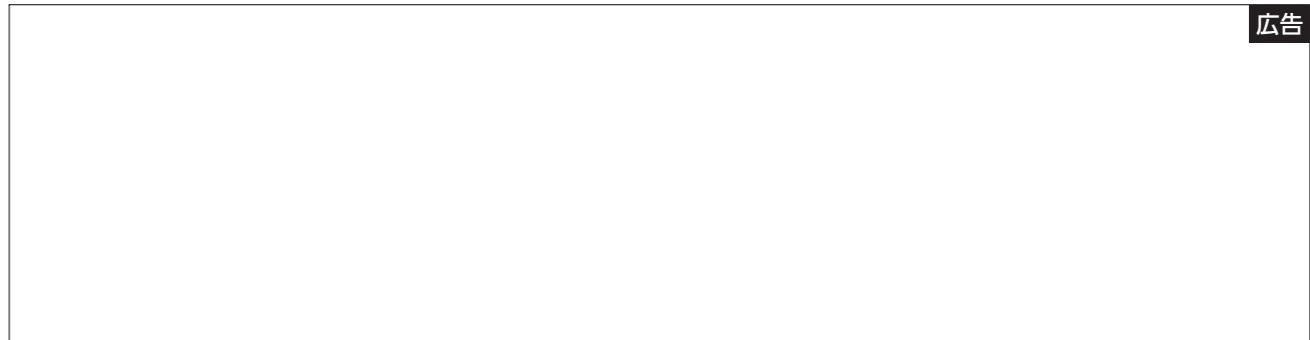
▼日時 8月30日(日)午前8時開始 ▼集合場所 馬見塚第2集会所(馬見塚9-13) ▼主催 星川の自然とキタミソウを守る会 ▼その他 観察後、クビアカツヤカミキリの駆除作業を行います。長靴などを履き、汚れてもよい服装でご参加ください。 ▼問 同会長栗原 ☎557-0091



広告



広告



だいたの中から、後日その一部を市内の施設や商店で展示する予定です。また、応募者には抽選で同隊から返事が届きます。

▼募集内容 観光PR隊として今後やってほしいこと、同隊の塗り絵・イラスト・過去10年間の写真、同隊への手紙など ▼

▼問 8月21日(金)までに郵送により提出してください。【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市観光協会「甲冑隊結成10周年」係 ▼問 同隊事務局 ☎550-1170

排水設備工事責任技術者 資格認定共通試験

▼試験日 11月29日(日) ▼試験会場 聖学院大学(上尾市戸崎1-1) ▼受験資格 次の①～④のいずれかに該当する方 ①高等学校の土木工学科またはこれに相当する課程を修了し卒業した方 ②高等学校を卒業した方で、排水設備工事などの設計または施工に関し、1年以上の実務経験を有する方 ③排水設備工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験を有する方 ④①～③に準ずる方 ▼受験料 1万円 ▼

▼問 8月24日(月)から下水道課で配布する受験案内を参照の上、

令和2年度埼玉未来大学受講生

健康長寿を実現するプログラムや社会貢献・社会的起業などを学ぶカリキュラムとなっており、セカンドステージの新たな活躍の場を見つける支援をします。

	【地域創造科】 ①アクティブコース ②地域ビジネスコース	【選択講座】 ①地域トラベルサポーター養成 ②レクリエーション介護士2級 ③コミュニティカフェ開設 ④こどもの居場所大学(講座)
日数	①20日間(木曜日開催) ②11日間(土曜日開催)	①・②いずれも9日間(土曜日開催) ③15日間(土曜日開催) ④各4日間(水曜日開催)
場所	埼玉県県民活動総合センター(北足立郡伊奈町内宿台6-26)	埼玉県県民活動総合センター他
金額	①40,000円 ②48,000円	①・②・③いずれも38,000円 ④各1,000円
申込期限	8月28日(金)必着	9月18日(金)必着

▶対象 県内在住で満50歳以上の方(令和2年4月1日現在)
▶定員 各25人
▶その他 募集案内は高齢者福祉課や公民館などで配布しています。受講内容など詳しくは公益財団法人いきいき埼玉ホームページをご覧ください。
▶問い合わせ (公財)いきいき埼玉 ☎048-728-2299

9月30日(水) (必着) までに郵送により提出してください。 ▼

▼問 同課普及促進担当 ☎564-0303

第60回「下水道の日」作品コンクール

▼募集作品 ポスター、書道、標語 ▼募集対象 「ポスター、書道部門」県内の小学校および中学校に在学する児童・生徒 【標語部門】県内在住・在学・在勤の方 ▼その他 詳しくは県下水道管理課ホームページをご覧ください。 ▼問 9月10日(水) (必着) までに郵送により提出してください。【郵送】〒338-0837 さいたま市桜区田島7-2-23 公益財団法人埼玉県下水道公社経営企画課作品コンクール担当 ▼

▼問 同公社 ☎048-838-8585

講座・教室

日本遺産のまち

足袋蔵昔体験セミナー

▼日時 9月13日(日)午前9時30分〜午後4時30分 ▼場所 牧禎舎(忍1-4-11) ▼内容 日本遺産である牧禎舎を活用し、昭和初期の子供たちの遊びや生活体験(竹細工、うどん打ちなど)、ものづくり体験(足袋作り、ゼリーフライづくり)とまち歩きを通して「日本遺産のまち行田」を体感する。 ▼対象 小学4年生〜6年生 ▼定員 20人(応募者多数の場合は抽選) ▼参加費 2千円 ▼申込 8月1日(土)〜23日(日)に参加者氏名(ふりがな)、学校名、学年、保護者氏名(ふりがな)、電話番号(固定・携帯)、住所をEメールでまちづくりコミュニティに送信してください。 ▼お問い合わせ 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372 商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021 古代運會館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784 行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487 http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html



藍染めマスク作り

▼日時 9月5日(土)午前10時〜午後0時30分 ▼場所 牧禎舎(忍1-4-11) ▼内容 藍染めのさらしを使用してミシンまたは手縫いで立体マスクを作る。 ▼講師 牧禎舎藍染め体験工房養成講座2期生 ▼定員 5人 ▼参加費 1千500円 ▼主催 ぎょうだ足袋蔵ネット ワーク ▼その他 藍染めを自身で行う場合は、申し込み時にお伝えします(費用5000円)。 ▼申込 Eメールで同工房【Eメール】mea.ite@tabiguna.net ▼お問い合わせ Eメールまたは電話で同工房 ☎553-5800 (日曜日午前10時〜午後4時)



親子で制作体験

〜トルコパン工房とキャンディブーケの工房〜 ▼日時 8月21日(金)・22日(土)午前10時〜午後1時30分(制作時間は約40分) ▼場所 トルコ

らんぶ工房HAPPY・キャンディブーケギフト道(行田1-9)

▼日時 9月6日(日)午後1時30分〜4時(午後1時から受け付け) ▼場所 江南総合文化会館(江南公民館)(熊谷市千代325-1) ▼内容 里親制度について、施設に入所中の子供たちについて、里親さんの子育て体験談、質疑応答・意見交換 ▼対象 里親に関心がある方、里親のこともっと知りたい方 ▼参加無料 ▼申込 熊谷児童相談所 ☎521-4152

里親入門講座

▼日時 9月1日〜3月30日の

Patch 英会話

▼日時 9月1日〜3月30日の

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ...申し込み・問い合わせ... 産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372 商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021 古代運會館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784 行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487 http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

産文ホール空き時間有効活用事業

ピアノや管弦楽器の練習場所として、産業文化会館ホールの空き時間を利用してみませんか。 ▼期間 12月25日(金)まで ▼時間 【午前の部】午前9時30分〜11時30分 【午後の部】午後1時30分〜4時30分 ▼定員 各5人まで(管楽器練習の場合は1人) ▼利用料 1時間につき【市内在住の方】1千500円 【市外在住の方】3千円 ▼申込 希望する利用日の1カ月前から直接または電話で仮予約を行い、同館で配布する申込書に必要事項を記入の上、1週間前までに直接同館に提出および身分証明書を提示

アートギャラリー特別展

〜第26回行田市美術家協会展〜 ▼日時 8月19日(水)〜9月7日(月)午前9時〜午後4時30分(入場は午後4時まで) ※火曜日休室 ▼場所 産業文化会館ホールホワイエ ▼内容 行田市美術家協会に所属する会員の絵画・工芸・書・写真の作品展 ▼入場無料

シアトルヴェルテ劇場 子もギャラリー作品

▼募集期間 8月1日(土)〜11月30日(月) ▼内容 9月4日(金)〜12月23日(水)の間、ヴェルテカフェ(旧忍町信用組合店舗)に作品を展示 ▼テーマ 自由 ▼規格 平面作品は画用紙四つ切り以内・立体作品は縦・横・高さ共に20センチメートル以内 ▼対象 未就学児、小・中学生 ▼申込 産業文化会館で配布する申込書に必要事項を記入し、作品を添えて直接同館※期間中随時受け付け

着付けと足袋の文化を楽しむ講座

▼日時 10月8日〜11月26日の毎週木曜日(全8回) 午後7時〜9時 ▼場所 産業文化会館創作室 ▼内容 着物の着付け、名古屋帯・袋帯の結び方、足袋の知識と文化を学ぶ。 ▼対象 20歳以上の女性 ▼定員 20人(先着順) ▼参加費 2千500円 ▼申込 9月6日(日)午前10時から直接同館(電話受け付けは午後1時から)

商工センター映画祭

▼日時 8月22日(土)午後2時上映 ▼場所 商工センターホール ▼上映作品 『プロフェッショナルの流儀「漫画家」』(上映時間43分) ▼定員 200人(先着順) ▼入場無料 ▼その他 整理券はありません。直接会場へお越しください。

行田グリーンアリーナ 窓口受付・施設管理業務スタッフ

▼勤務日数 ローテーションによる週3日程度の勤務 ▼勤務時間 午後5時30分〜9時30分 ▼業務内容 窓口受付および施設管理業務 ▼応募資格 簡単なパソコン操作ができ、土日曜日、祝日の勤務が可能な方 ▼募集人数 2人 ▼時給 930円(2カ月間は試用期間) ▼選考方法 書類審査の上、面接を実施 ▼申込 8月16日(日)午後5時までに履歴書(写真貼付)を直接行田グリーンアリーナ

その他

火曜日(月2回) 午後8時〜9時30分および日曜日(月2回) 午後7時〜9時 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 生きた英語を楽しく学ぶ。 ▼講師 パッチ ▼定員 15人(先着順) ▼受講料 月額2千円(高校生以下は無料) ▼申込 8月31日(月)までに電話またはEメールで新井 ☎080-6703-0123 【Eメール】mea.patchsensei@0608superman@au.com

献血

▼日時 8月31日(月)午前9時30分〜午後4時30分 ※午前11時45分〜午後1時を除く ▼場所 市役所正面玄関前 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼申込 埼玉県赤十字血液センター ☎048-720-8009



広告

広告

行田 歴史系譜 317

資料がかたる
行田の歴史 17

忍藩の出版事業と『東都事略』と『南宋書』

江戸幕府は天保13年(1842)6月に十萬石以上の藩に対して、大部の漢籍の翻刻を命じました。しかも出版にかかる費用や労力は藩の負担とされたことから、その目的は、大藩の財力消耗を狙ったとの説もあります。とはいえ、命令された藩は事業に着手せざるを得ず、出版する漢籍の選定に取り掛かりました。

忍藩が出版することになったのは、中国の北宋(960~1127)の歴史を記した『東都事略』と南宋(1127~1279)の歴史を記した『南宋書』です。出版作業の中心となったのは、藩



東都事略 (行田市郷土博物館蔵)

儒の芳川波山です。ところが波山は房総半島沿岸警備のため富津陣屋に派遣されることになり、作業に着手したのは弘化2年(1845)の冬ごろです。富津から江戸の藩邸に移り、原文を解読し返り点と送り仮名を施し、弘化3年11月に完成させ、藩主松平忠国に献上しました。

この仕事に精力を注ぎ込んだ波山は体調を崩し、翌4年12月に逝去しました。嘉永2年(1849)5月には江戸や大坂、京都の本屋から発売され、本の扉には「進脩館蔵板」と記され、巻末にも「進脩館蔵梓」の方印が押され、藩校進脩館による刊行であることが明記されています。

この二書を出版することにした理由を松平忠国が『東都事略』の巻頭に記しています。その中には、歴史を学ぶことにより、国の興廃や政治の良否、人物の善悪、人々の悲喜などを考え、勧善懲悪を行えば、人は自らの欲望に勝ち、過ちを反省するといったことが述べられています。藩主として政治をつかさどる中で、歴史を学ぶ意味と重要さを松平忠国自身も理解していたのでしょう。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

はじめまして



令和元年8月生まれのおともだち

令和元年10月生まれのお子さんを募集します

- 8月3日月~31日月に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、9月2日水午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



太田 紫平 ちゃん (長野)
令和元年8月2日生まれ
父・健人さん 母・永里子さん
「心も体も、
のびのび、すくすく♡」



島田 柚葉 ちゃん (大塚)
令和元年8月7日生まれ
父・裕介さん 母・恵里さん
「柚ちゃん、
元気に育ってね!」



市橋 紀枝 ちゃん (野)
令和元年8月27日生まれ
父・正一さん 母・菜美さん
「パパとママとねえねの
大切な宝物!」



横田 林果 ちゃん (真名板)
令和元年8月22日生まれ
父・弘行さん 母・瑞季さん
「すくすく元気に育ってね♡」



間々田 華怜 ちゃん (荒木)
令和元年8月6日生まれ
父・吉雄さん 母・未咲さん
「沢山の幸せに
包まれますように♡」



原口 瑛介 ちゃん (長野)
令和元年8月13日生まれ
父・裕介さん 母・あゆみさん
「我が家の宝物!
元気に育ってね!」

今月の表紙

6月中旬から古代蓮の里で蓮が美しく咲き誇りました。今年は、新型コロナウイルス感染症対策として、園内では散策路を一方通行にし、人と人との間に十分な距離を保つよう放送で呼び掛けられました。例年どおり7月上旬に最盛期を迎え、42種類約12万株の花蓮が蓮池一面を埋め尽くし、ピンク色の大輪が訪れた人の目を楽しませていました。



目指せ! 友だち登録10,000人!
(現在1,670人)

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

●市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい
植物油インキ

市報ぎょうだは
再生紙を
使用しています